災害への備え 忘れていませんか？

これから梅雨シーズンを迎え、大雨による土砂災害・水害の発生する可能性が高まります。昨年7月には、大雨の影響により静岡県熱海市で土石流が発生するなど、日本各地で被害が相次ぎました。災害はいつ起きるかわかりません。日頃から災害への備えを万全にし、いざというときに自分や家族の命を守れるようにしましょう。

1 避難情報の意味、忘れていませんか？

令和3年度に災害対策基本法が改正され、避難情報が左記のとおり運用されています。

土砂災害警戒区域および浸水想定区域にお住まいの人は、警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、速やかに安全な場所へ避難しましょう。避難に時間がかかる人や高齢の人は、警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら避難を開始しましょう。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
高 警戒レベル5（命の危険 直ちに安全確保！）	既に災害が発生・切迫している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	緊急安全確保（市町村が発令）※市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
～～～～～＜警戒レベル4までに必ず避難！＞～～～～～		
警戒レベル4（危険な場所から全員避難）	災害が発生する危険が高まっています。速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。	避難指示（市町村が発令）※避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令されます。
警戒レベル3（危険な場所から高齢者等は避難）	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難（市町村が発令）
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等（気象庁が発表）
低 警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報（気象庁が発表）

危険度

2 災害用備蓄の用意、忘れていませんか？

災害から自分や家族を守るためには、避難情報の警戒レベルに応じて事前に避難することが必要です。避難する時は食料や水、寝袋、マスク、体温計、洗面道具などを携行しましょう。

また、大規模な災害による停電や断水に備えて1週間分の食料や水、卓上コンロなどを用意し、すぐに取り出せる場所にまとめて保管しましょう。

3 八幡市防災アプリのダウンロード、忘れていませんか？

令和3年4月1日から運用している八幡市防災アプリは、7000ダウンロードを超えました。

アプリでは、自宅が土砂災害警戒区域などに立地しているか確認できたり、避難に関する情報が素早く確実に入手できたりします。また、河川水位や河川カメラ、防災行政無線の放送内容確認のほか、天気予報や雨雲レーダーなど役立つ機能が満載です。ぜひダウンロードしてください。

▲Android　▼iOS

「緊急地震速報訓練」「八幡市シェイクアウト訓練」

6月15日（水）午前10時 同時実施

国は、災害時において、迅速かつ確実に情報伝達できるように緊急地震速報訓練を6月15日（水）午前10時に実施します。

市では、この放送にあわせて、落下物や倒壊物から身を守るシェイクアウト訓練を実施します。さらに、皆さんで避難場所や備蓄品の確認を行うと、実践に近い効果的な訓練につながります。

家庭や職場、学校など、防災行動を確認するため、皆さんの積極的なご参加をお願いします。

◀3つの行動確認しよう

訓練の流れ

午前10時に八幡市防災行政無線より緊急地震速報訓練用の放送が流れます。

▼放送内容

「（チャイム音）こちらは八幡市です。ただいまから訓練放送を行います。（緊急地震速報チャイム音）緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。（3回繰り返し）。こちらは八幡市です。これで訓練放送を終わります。（チャイム音）」

▼訓練内容

①放送後、シェイクアウト訓練として「姿勢を低くする」「頭を守る」「動かない」の3つの安全行動を約1分間実施する。

②数分後に送信される訓練用の緊急速報メールを受信し、内容を確認する。

▼緊急速報メールについて

本訓練への参加の有無にかかわらずメールが受信されます。しかし、機種によっては受信しないものもあり、マナーモードでも音が鳴る場合があります。なお、近隣市町でも同時刻に訓練が実施されますので、同様のメールが複数回受信される場合があります。

▼事前の参加登録

訓練への積極的な参加表明が、効果的な防災や減災啓発へとつながりますので、事前の参加登録にご協力をお願いします。

▼参加申込

参加団体名または個人名、人数、ホームページでの公表可否を電話、またはFAXで防災安全課へ。

※申込用紙は防災安全課窓口、市ホームページから入手可。

◆土のうの事前準備をお願いします

浸水などの水害から自宅を守るため、土のうを無償で配布します。

台風接近時や大雨が降っている時に市役所から配布に伺うことはできませんので、事前準備のご協力をお願いいたします。

▶**対象**　市内在住者
▶**配布数**　1世帯10袋まで
▶**申込・引渡期間**　6月1日（水）～7日（火）午前9時30分～午後5時（引渡は午後6時まで）に電話で防災安全課へ
※先着順で、なくなり次第終了。
▶**引渡場所**　市役所本庁舎横（防災安全課窓口までお越しください）
※配布した土のうは、市では回収しませんので、ご家庭で保管・処分をお願いします。

＊

◆防災講演会を開催します

豪雨や台風、地震などの自然災害に、どのように備えればよいのか。日ごろからの防災・減災意識を高め、地域の防災力の向上を図ることを目的に、小学生から大人まで家族で楽しく学べる防災講演会を開催します。

地域に潜む水害の危険箇所をみんなで再確認し、これからの災害に立ち向かいましょう。※入場無料。

▶**日時**　7月30日（土）午前10時～正午（開場は午前9時30分）
▶**場所**　文化センター小ホール
▶**対象**　市内在住・在勤・在学の人
▶**定員**　100人（定員を超えた場合は抽選）
▶**内容**　「あなたのぼうさいスイッチ～これからの水害に立ち向かう～」
▶**講師**　竹之内　健介さん（香川大学創造工学部准教授、気象予報士）
▶**申し込み**　参加者の氏名およびフリガナ（家族で参加する場合は全員分）、性別、年齢、住所、電話番号、メールアドレスをハガキ、電話またはメールで防災安全課（〒614-8501 八幡市八幡園内75、☎983-3200、メールbousai@mb.city.yawata.kyoto.jp）へ

問防災安全課（☎983-3200、FAX982-7988）

第六回徒然草エッセイ大賞

テーマ「願い」作品募集

平成29年の市制施行40周年を機に創設し、全国や海外から多くの応募がある「徒然草エッセイ大賞」の第六回を実施し、広く全国からエッセイ（随筆）作品を募集します。

◆テーマ「願い」

私たちは、何かを願いながら日々をすごし、人生を歩みます。願いのために努力したり、迷ったり、助けを求めます。

小さな願い、大きな願い、みんなへの願い、自分への願い、実った願い、実らなかった願い……

印象的な「願いの体験」や「いま願うこと」を文章にしてください。

◆字数と賞

①一般の部　2000字以内（大賞〈副賞20万円〉）
②中学生の部　1200字以内（大賞〈副賞1万円〉）
③小学生の部　800字以内（大賞〈副賞5千円〉）
※①～③とも大賞1編、優秀賞3編、佳作5編で各賞とも副賞あり。なお、②・③の副賞は図書カードです。

◆応募期間　6月3日（金）～9月22日（木）必着。

◆応募方法　作品とは別の用紙に、作品タイトル、氏名（フリガナ）、年齢、性別、職業、学校名と学年（小中高生の場合）、郵便番号、住所、電話番号、この賞を何で知ったか、Eメールアドレス（お持ちの場合）を明記し、必ず作品に添付して、次のいずれかの方法で応募してください。

●郵送　〒614・8501（住所不要）市役所社会教育課「徒然草エッセイ大賞」事務局
●Eメール　yawata@tsurezure-essay.jp
●専用ホームページの専用フォーマットから送信。

※1人1作品に限ります。
※応募資格など詳しくは専用ホームページでご確認ください。

問社会教育課（☎983・3088）